

人類の出現と大河の文明

名前 _____

_____ 月 _____ 日

旧石器

縄文

弥生

古墳

飛鳥

奈良

平安

鎌倉

室町

今日の問い

人類はどのように進化し、大河のほとりにどんな文明を生んだのだろうか。

下線に当てはまる語句を書こう。同じ番号には同じ語句が入る。左の欄の説明もヒントにしよう。

1 人類の出現

人類の進化

1 約700万年前にアフリカに現れた、最も古い人類。

4 石を打ち欠いてつくった、旧石器時代の道具。

6 磨製石器や土器を使うようになった時代。

最も古い人類は、約700万年前にアフリカに現れた 1 猿人 といわれる。約200万年前には、火や言葉を使うようになったと考えられる 2 原人 が現れた。さらに約20万年前には、現在の人類の直接の祖先である 3 新人 (ホモ・サピエンス)がアフリカに現れ、世界各地に広がっていった。

人類は長い間、石を打ち欠いてつくった 4 打製石器 を使い、狩りや採集をして食べ物を得ていた。この時代を 5 旧石器時代 という。約1万年前になると、石を磨いた磨製石器や、食べ物を煮たりたくわえたりできる土器が使われ始め、農耕や牧畜も始まった。この時代を 6 新石器時代 という。

2 大河のほとりの文明

古代文明

7 ナイル川のほとりに生まれた文明。

10 チグリス川とユーフラテス川の流域に生まれた文明。

14 中国の殷でつくられた、漢字のもとになった文字。

農耕や牧畜が広がると、紀元前3000年ごろから大河のほとりに文明が生まれた。ナイル川のほとりの 7 エジプト文明 では 8 ピラミッド がつくられ、9 象形文字 や太陽暦が使われた。チグリス川とユーフラテス川の流域の 10 メソポタミア文明 では、くさび形文字や太陰暦が使われ、ハンムラビ王が 11 ハンムラビ法典 を定めた。

インダス川の流域には 12 インダス文明 が生まれ、計画的な都市モヘンジョ＝ダロがつくられた。中国では黄河や長江の流域で文明が生まれ、黄河流域の 13 殷 では、占いの結果を記した 14 甲骨文字 や青銅器がつくられた。これらの文明では王が人々を治め、文字や暦などが生み出された。

文明	大河	おもな特色
エジプト文明	ナイル川	ピラミッド・象形文字・太陽暦
メソポタミア文明	チグリス川・ユーフラテス川	くさび形文字・太陰暦・ハンムラビ法典
インダス文明	インダス川	計画的な都市(モヘンジョ＝ダロ)
中国文明	黄河・長江	殷の甲骨文字・青銅器

できた / 14